

「東京外環道路」にかかる費用は、 すべて東日本大震災の復興費に！

1 「東京外環道路」計画とは？

◎ 世界でも前例のない計画

関越自動車道と東名高速を直径16mの巨大なトンネルで結ぶ、高速道路計画。東京・練馬から世田谷まで、何万人もの人が住む市街地の真下に全長16kmにおよぶ長大なトンネルを2本も貫通させようとする、世界でも前例のない不確定要素に満ちた計画です。

◎ 総事業費は2兆円

事業費は外環本線で1兆2820億円。それ以外に地上部道路（「外環の2」など）が計画され、総事業費は2兆円に及びます。

◎ 東京の水源地帯を貫通し、排気塔から高濃度排気ガス

トンネルのルートは、地下水の宝庫である「武蔵野3大湧水池」（井の頭池、善福寺池、石神井池・三宝寺池）地域を貫通。また、16kmに対して排気塔はたった4箇所だけなので、巨大排気塔から高濃度の排気ガスが町中に広がります。

2 東京にさらなる高速道路は必要ありません

◎ 「外環道路」がなくとも都心の渋滞は解決

東京都自身が、「外環道路」がなくとも都心の道路は毎日「スイスイ」とHPに掲載。建設目的がない計画です。16kmの道路で「国際競争力がアップする」という説明は、幻想です。

◎ 外環は時代遅れの公共事業

すでに公共交通機関が充実している東京に、今必要なのは、車利用から公共交通機関利用への政策転換です。パリでは都心の環状道路を歩行者専用空間にかえ、ソウルも都心の高速道路を取り壊して水辺の公園にかえました。世界の都市は脱クルマによって再生しています。45年前に計画された「外環道路」は、もはや時代遅れなのです。

3 2兆円は、すべて東日本大震災の復興費に！

◎ 外環道路の事業費2兆円は、東日本大震災の復興費に使って下さい。

今、未曾有の大災害である東日本大震災の復興に日本中が全力を挙げなければならない時です。先の見通しのない計画に無駄に予算を配分することが許されるはずがありません。国民に負担をしいる前に、削るべき費用を削って復興費を捻出しなければなりません。

「外環道路」にかかる費用はすべて、復興費に使って下さい。

市民による外環道路問題連絡会・三鷹

代表委員 松井朝子

事務所：〒181-0001 東京都三鷹市井の頭3-32-15「寺小屋」

連絡先：TEL・FAX 0422-47-9778

